



当店で上質なお肉を取り扱う

当店は、白山市鶴来・獅子吼高原の麓で昭和六十一年に、現店主長田真典さんの父が精肉卸売・小売業として創業。平成十年には県内でも珍しい「精肉店直営の焼肉店」をオープンしました。精肉店独自のルートで確保した、当店でしか味

行きます。聞きます。提案します
そして 伴走します

～商工会の支援事例～ **38**

店のバトンを次世代へつなぐ
業態転換・経営革新に向けた伴走支援

支援先：ながた食肉「焼肉ながた」
<https://nagatashokuniku.com/>

わえない質の高いメニューを、手ごろな価格で提供しており、町の人気焼肉店のひとつです。

アトツギ予定の息子さんを受け入れるための新たな体制づくり

支援のきっかけは、令和四年の春、商工会への支援依頼でした。具体的には、これまでの焼肉店営業に、これまでの焼肉店営業に、店舗裏の自社遊休物件を有効活用したバーベキュー場という新たなビジネスモデルを加え、商圏を広げる取組に対しての支援でした。

ご相談いただいた背景には、コロナ禍の収束が見通せないことや、アトツギをしたいと申し出ている息子の龍真さんを受け入れる体制づくりをしたいと思います。店主の想いがありました。

自社遊休物件はレジャーに最高のロケーション！

自社遊休物件は、店舗から徒歩五分圏内にある、年間百五万人が訪れる「白山



店舗近くの「獅子吼高原」

比咩神社」や「獅子吼高原」「石川県ふれあい昆虫館」などから、アクセスしやすい場所に立地しています。

店主との対話の中で、雄大な獅子吼高原を望みながら、当店自慢のメニューを野外で味わえるということに価値があるのではないかと考えに至り、事業に着手することとなりました。

店主が安心して事業に取り組める提案を実施

まず、今回の事業概要を計画書に落とし込むことで、店主と課題解決のための実施手順の認識を共有し、スムーズな伴走支援のための下準備を行いました。

バーベキュー場の開設に伴う設備導入に対しては「事業再構築補助金」の活用を提案し、自己資金の軽減を図りました。

事業資金の確保については、メインバンクとの交渉に商工会が常に帯同し、関係性を構築。店主の不安を取り除き、安心して事業に取り組める環境を整えることを心掛けました。

バーベキュー場のホームページ制作については、本会会員事業所を紹介し、魅力あるホームページが完成しました。



完成したバーベキュー場

バーベキュー場が完成！息子さんを受け入れる体制が整う

令和六年四月、待望の「焼肉ながた直営BBQ GARDEN」がオープンし



店主と息子さん

ました。オープン直後より町内外の多くの方から問合せがあり、出だしから好調です。オープンに先立ち息子さんは令和五年から一年間、外部の精肉会社で修業した後に当店に入社。現在は店主に肉の捌き方などを教わりながら、アトツギとして着々と成長しています。

担当経営指導員から一言

- ながた食肉さんは、お店はもちろんです。店主がとて魅力のある方であり、地域に無くてはならない存在です。
- 今後ながた食肉さんが未来永劫持続できるよう、応援団の1人として必要な支援を続けていきたいと思えます。

鶴来商工会経営指導員
山内 秀明

ながた食肉

住所 〒九二〇一二一三
白山市八幡町八五
Tel. 〇七六二七三二七五三

この事例は、令和六年度石川県商工会優秀支援事例の優秀賞を受賞しました。